

# 平成19年度 各会計決算の概要

平成19年度の決算については、「歌志内市財政健全化計画」推進のための緊縮型予算の中、歳出削減等の各種健全化項目を実施した結果、計画よりも4年早く、平成18年度決算で発生した赤字額を解消することができました。

## 1. 決算規模及び収支の状況

一般会計以下7会計における歳入歳出決算の総額は、歳入63億4,934万6千円、歳出62億9,041万4千円で、5,893万2千円の黒字であります。前年度と比較しますと、歳入で26億1,531万9千円、29.2%の減、歳出で27億4,476万2千円、30.4%の減となっております。

各会計別の収支は、一般会計で4,911万5千円の黒字、市営公共下水道特別会計で9万4千円の黒字、国民健康保険特別会計で972万3千円の黒字となっております。

このほか、市営改良住宅特別会計以下の4特別会計については、一般会計からの繰出金等により収支の均衡を計っております。

## 2. 歳入歳出の状況

### (1) 一般会計

歳入の主なものでは、市税の4,998万2千円（対前年度伸び率19.7%）、道支出金3,468万7千円（同40%）が前年度を上回りました。

その主なものとして、市税は市民税および軽自動車税の増、道支出金は選挙費委託金、道民税徴収取扱費の増によるものであります。

一方、財産収入は10億1,245万2千円（対前年度伸び率△98.1%）、諸収入は8億4,162万6千円（同△66.9%）、使用料及び手数料は8,572万円（同△48.9%）で前年度を下回りました。

その主なものとして、財産収入は建物売払収入の減、諸収入については空知産炭地域基盤整備助成事業助成金の減であります。また、使用料及び手数料については、健康の村施設の売却による入館料等の皆減によるものです。

歳出では、投資的経費が7,780万6千円（構成比1.7%）、義務的経費が23億6,469万6千円（同51.3%）、その他の経費が21億6,277万5千円（同47.0%）であります。

前年度との比較では、投資的経費が1億71万2千円（対前年度伸び率△56.4%）の減となり、義務的経費が16億6,128万1千円（同△41.3%）の減、その他の経費が11億2,792万5千円（同△34.3%）の減となりました。

投資的経費の減は、中村中央線道路改良舗装工事の減によるもので、義務的経費については、公債費が減（前年度は不適切な借入金の一括償還により一時的に公債費が増加した）であります。

その他の経費については、基盤整備事業（健康の村施設購入に伴う助成）に係る補助費等の減となっております。

### (2) 特別会計

6会計合わせて歳入総額は16億9,495万4千円（対前年度伸び率3.8%）で、その主なものは、使用料及び手数料3億3,386万9千円（同△29.1%）、繰入金6億13万4千円（同△2.7%）、市債3億

4,640万6千円（同△55.3%）であります。

増額となった主な要因は、市営改良住宅特別会計における歌神地区改良住宅建替事業に係る国庫補助金及び市債が、平成18年度から繰り越されたことなどにより増となったものであります。

歳出では、投資的経費が2億5,723万1千円（対前年度伸び率110.8%）、義務的経費が10億6,882万2千円（同9.2%）、その他の経費が3億5,908万4千円（同△18.2%）であります。

### 3. 財政構造（普通会計ベース）

指数面では、財政の弾力性を測定する経常収支比率は86.4%（前年度101.6%）、財政力の強弱を示す財政力指数は0.130（同0.119）、公債費比率は17.6%（同21.7%）であります。

また、地方債の元利償還金に加え、下水道などの公営企業が支払う元利償還金への一般会計繰出金などを含めて算出した実質公債費比率は31.5%であります。

### 4. 投資的事業（1件1,000万円以上）

中村中央線道路改良舗装工事、歌神地区改良住宅建替事業

各会計補正予算

単位：千円

会計別	当初予算額	補正予算額	最終予算額	補正回数	伸び率 %
一般会計	4,480,000	169,205	4,649,205	9 <sup>うち</sup> 専決 2	3.8
市営改良住宅特別会計	218,400	32,079	250,479	3	14.7
市営住宅特別会計	154,800	7,652	162,452	2	4.9
市営公共下水道特別会計	460,100	130,153	590,253	1	28.3
市営神威岳観光特別会計	197,800	2,419	200,219	3 <sup>うち</sup> 専決 1	1.2
国民健康保険特別会計	208,900	77,811	286,711	3	37.2
土地取得特別会計	5,600	0	5,600		0.0
合計	5,725,600	419,319	6,144,919	21 <sup>うち</sup> 専決 3	7.3

各会計決算総括表

単位：千円

会計別	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	4,654,392	4,605,277	49,115
市営改良住宅特別会計	454,409	454,409	0
市営住宅特別会計	161,376	161,376	0
市営公共下水道特別会計	588,182	588,088	94
市営神威岳観光特別会計	199,414	199,414	0
国民健康保険特別会計	286,027	276,304	9,723
土地取得特別会計	5,546	5,546	0
合計	6,349,346	6,290,414	58,932

各会計予算と決算の状況

単位：千円

会計別	区分	予算現額 A	決算額 B	増減 B-A	執行率 B/A%
一般会計	歳入	4,712,022	4,654,392	△57,630	98.8
	歳出	(62,817)	4,605,277	△106,745	97.7
市営改良住宅特別会計	歳入	455,615	454,409	△1,206	99.7
	歳出	(205,136)	454,409	△1,206	99.7
市営住宅特別会計	歳入	162,452	161,376	△1,076	99.3
	歳出		161,376	△1,076	99.3
市営公共下水道特別会計	歳入	589,459	588,182	△1,277	99.8
	歳出		588,088	△1,371	99.8
市営神威岳観光特別会計	歳入	200,219	199,414	△805	99.6
	歳出		199,414	△805	99.6
国民健康保険特別会計	歳入	286,711	286,027	△684	99.8
	歳出		276,304	△10,407	96.4
土地取得特別会計	歳入	5,600	5,546	△54	99.0
	歳出		5,546	△54	99.0
合計	歳入	6,412,078	6,349,346	△62,732	99.0
	歳出	(267,159)	6,290,414	△121,664	98.1

※予算現額A欄下段の（ ）は、繰越明許繰越額の内数です。